

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【国語】	
教科の目標	・「わかる」「できる」喜びを感じることで国語学習への意欲を高め、自ら課題を見つけ、追求する態度を育てる。 ・国語科の3つの観点に関わる力を育てる。
評価の観点	①知識・技能 社会生活に必要な知識や技能を身に付けることができる。学年相当の漢字や語彙を理解し、活用することができる。 ②思考・判断・表現 自分の意志や考えをまとめ伝えることができる。相手と円滑なコミュニケーションを進めることができる。 ③主体的に学習に取り組む態度 適切に自分の考え・意見をまとめ、相手に伝えることができる。・語彙を豊かにし、適切に自己表現することができる。
評価資料	定期テスト、小テスト、プリント類、提出物、作文や作品などの授業中の活動。

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	豊かに想像する	言の森 【読む(詩)】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア ②❶「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②❷「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) ③進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	評価物 □定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物 など	
		握手 【読む(小説)】	①理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ ②❶「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ②❷「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ③進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。		
5 月	わかりやすく伝える	敬語のはたらき	①敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ ③進んで敬語などの相手や場に応じた言葉遣いについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。		
		「批判的に読む」とは 【読む(評論)】 間の文化 【読む(論説)】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア ②❶「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。(Cウ) ②❷「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ③進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。		
6 月	ものの見方・感性を養う	課題作文 条件に応じて 説得力のある文章を書く 【書く】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア ②❶「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) ②❷「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。(Bエ) ③粘り強く自分の考えが伝わるように工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。		
		俳句の世界／俳句十句 【読む(解説/俳句)】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア ②❶「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②❷「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) ③進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。		
	批評文 観察・分析を通	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア			

		して評価する。【書く】	<p>②①「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(Bイ)</p> <p>②「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ)</p> <p>③粘り強く論理の展開を考え、自分の文章のよい点や改善点を見だし、学習の見直しをもって批評しようとしている。</p>	
7月		海を越えた故郷の味 【読む(随想)】	<p>①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア)</p> <p>②①「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p> <p>②「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>③進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見をもち、学習課題にそって討論しようとしている。</p>	
8月	論理的に考える	文法の窓 表現につながる文法	<p>①話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1ウ)</p> <p>③進んで話や文章の種類とその特徴について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>	
9月		パブリックスピーキング 状況に応じて 話す力を養う 【話す・聞く】	<p>①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア)</p> <p>②①「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ)</p> <p>②「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決めている。(Aア)</p> <p>③積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見直しをもって話そうとしている。</p>	
	情報を関連付ける	慣用句・ことわざ・故事成語	<p>①理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。(1イ)</p> <p>③進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>	
	古典に学ぶ	和歌の世界 ——万葉集・古今和歌集・ 新古今和歌集 【読む(古文)】	<p>①歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3ア)</p> <p>②①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)</p> <p>③進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</p>	
10月		おくのほそ道 【読む(古文)】	<p>①歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3ア)</p> <p>②①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>③進んでものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。</p>	
	論理的に考える	フロン規制の物語 ——〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざままで 【読む(論説)】	<p>①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア)</p> <p>②①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p> <p>③進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。</p>	
11月	読みを深め合う	漢字のしくみ 四字熟語	<p>①①第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。(1ア)</p> <p>②理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。(1イ)</p> <p>③進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>	

		初恋 【読む(詩)】 コラム 文語定型詩と口語自由詩	①時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3)ウ) ②①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ③進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	
		故郷 【読む(小説)】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ②①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) ③進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。	
12月	行書と仮名を調和させて書こう	行書と仮名の調和	①点画の連続や配列の書き方を理解して書いている。 ②点画の連続や配列の書き方を確かめ、自己の課題を考えている。 ③点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって取り組んでいる。	
	情報を関連付ける	マンガ 情報の扱い方 【読む(情報)】 見たいものだけ見る私たち 【読む(論説)】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ) ②①「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(Aオ) ②「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ③「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) ④「読むこと」において、文章の種類をふまえて、論理の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ③積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。	
1月	振り返って見つめる	私とは何か 【読む(論説)】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ③進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見もち、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。	
1月/ 2月		名言集 中学校生活を振り返って 【話す・聞く】 【書く】	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ②①「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(Aア) ②「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ) ③積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。	
2月		坊ちゃん 【読む(小説)】	①理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) ②①「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) ②「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。(Cウ) ③進んで人間や社会などについて考え、学習課題にそって批評しようとしている。	
3月				

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【社会 AB】	
教科の目標	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
評価の観点	<p>①知識・技能：我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>②思考・判断・表現：社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度：社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>
評価資料	授業プリント 問題集（歴史・公民）・定期考査 など

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	近代化の歩みと国際社会（歴史） 現代社会とわたしたち（公民）	帝国主義と日本 アジアの強国の光と影 現代社会の特色 私たちの生活と文化 現代社会をとらえる枠組み（公民）	<p>①②③我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解する。（歴史）</p> <p>①②対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>①②現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。（公民）</p>	授業プリント 問題集 →歴史・公民	
5 月	二度の世界大戦と民族独立の動き（歴史） 4月の（公民）と同様	第一次世界大戦と民族独立の動き 高まるデモクラシーの意識 4月の（公民）と同様	<p>②③第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きを理解する。</p> <p>②③我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを通して、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解する。</p> <p>②③我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解する。（歴史）</p> <p>①②4月の（公民）と同様</p>	授業プリント 問題集 →歴史・公民 定期考査	
6 月	二度の世界大戦と民族独立の動き（歴史） 日本国憲法と私たち（公民）	戦争に向かう世論 第二次世界大戦の惨禍 敗戦から立ち直る日本 民主主義と日本国憲法 基本的人権の尊重 法の支配を支える仕組み（公民）	<p>②③経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解する。</p> <p>②③日本の民主化と冷戦下の国際社会、冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解する。（歴史）</p> <p>①社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。</p> <p>②対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現している。</p> <p>①③社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。人間の尊重につ</p>	授業プリント 問題集 →歴史・公民 定期考査	

			<p>いての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 (公民)</p>		
7月	現在に続く日本と世界(歴史)	世界の多極化と日本の成長 これからの日本と世界	<p>①高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解する。</p> <p>①現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることを理解している。</p> <p>②位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③人間は社会的存在である事を基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。 (歴史)</p>	授業プリント 問題集 →歴史・公民	
	6月の(公民)と同様	6月の(公民)と同様	①②③6月の(公民)と同様		
8月	日本国憲法と私たち(公民A)	民主主義と日本国憲法 基本的人権の尊重 法の支配を支える仕組み(公民A)	<p>①③社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。</p> <p>②対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現している。(公民A)</p>	授業プリント 問題集・公民 夏休み課題	
9月	8月の公民Aと同じ 私たちの暮らしと経済(公民B)	8月の公民Aと同じ 消費生活と市場経済 生産と労働 市場経済の仕組みと金融 財政と国民の福祉 これからの経済と社会 消費生活と市場経済 生産と労働 市場経済の仕組みと金融(公民B)	<p>①③8月の公民Aと同じ</p> <p>②③身近な消費生活を中心に、経済活動の意義について理解している。</p> <p>②③市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。</p> <p>②③現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。</p> <p>②③勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。</p> <p>②③社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。</p> <p>②③財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。(公民B)</p>	授業プリント 問題集・公民 定期考査	
10月	9月の公民Bと同じ 9月の公民Aと同じ	9月の公民Bと同じ 民主政治と私たち 国の政治の仕組み 地方自治と私たち(公民A)	<p>②③9月の公民Bと同じ</p> <p>①③国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。</p> <p>①③議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。</p> <p>①③国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。</p> <p>①③地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。</p> <p>③民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。(公民A)</p>	授業プリント 問題集・公民	
11月	経済活動と私たち	経済の仕組みと	③市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた	授業プリント	

	ち（公民 B） 10 月の公民 A と同じ	消費 企業と生産 （公民 B） 10 月の公民 A と同じ	学習を通して、自らの学習を 振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ③国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの 学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。（公民 B） ①③10 月の公民 A と同じ	問題集・公民 定期考査	
12 月	11 月の公民 B と同じ 国際社会と私たち（公民 A）	11 月の公民 B と同じ 国際社会と私たち（公民 A）	③11 月の公民 B と同じ ①③国際社会と私たち（公民 A）	授業プリント 問題集・公民	
1 月	国際社会と私たち（公民 A・B）	12 月の公民 A と同じ 地球的課題とその解決 （公民 B）	①③12 月の公民 A と同じ ②③地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。 ②③対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	授業プリント 問題集・公民 定期考査	
2 月 3 月	3 年間の 総復習	地理的分野 歴史的分野 公民的分野	①②③3 年間に培ってきた基礎的・基本的な知識をもとにして、より応用・発展的な問題を解く。	授業プリント 問題集・公民 定期考査	

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【社会 C】	
教科の目標	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を、現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、現代社会に見られる課題について公正に判断する力や、思考・判断したことを説明し、それらをもとに議論する力を養う。
評価の観点	<p>①知識・技能：我が国の国土と歴史、現代の政治・経済・国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付けさせる。</p> <p>②思考・判断・表現：社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会に見られる課題の解決に向けて、選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度：社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>
評価資料	授業プリント、3年間の総復習問題集 など

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月	現代社会について	現在のニュースを中学社会の知識を用いて説明し、考察させる。	<p>①②③現在のニュースと中学社会で学習した内容の結びつきや、今後の課題について考察できているか。</p> <p>③これまで学んだ地理や歴史の学習内容の相互関係などを学び、理解しようとしているか。</p>	授業プリント 3年間の総復習問題集	
5月	地理及び歴史のまとめ	世界地理と日本地理や、歴史全体のつながりを学ぶための問題演習をする。			
6月	問題や地歴				
7月	複合問題への取り組み				
8月	現代社会について	現在のニュースを中学社会の知識を用いて説明し、考察させる。	<p>①②③現在のニュースと中学社会で学習した内容の結びつきや、今後の課題について考察できているか。</p> <p>③これまで学んだ地理や歴史や公民の学習内容の相互関係などを学び、理解しようとしているか。</p>	授業プリント 3年間の総復習問題集	
9月	地理及び歴史のまとめ	世界地理と日本地理や、歴史全体のつながり、地理歴史公民の学習内容をつなぐための問題演習をする			
10月	問題や地歴				
11月	公民を含む複合問題への取り組み				
12月					
1月	3年間の総復習	地理的分野	①②③3年間で培ってきた基礎的・基本的な知識をもとにして、より応用・発展的な問題を解く。	授業プリント 3年間の総復習問題集	
2月		歴史的分野 公民的分野			

令和 8(2026)年度 3 年生 年間指導計画 【数学】	
教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数量、図形などに関する基礎的な概念や原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得する。 ・事象を数理的に考察する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方の良さを知り、それらを進んで活用する態度を育てる。
評価の観点	<p>①知識・技能 数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を習得している。また、事象を数量や図形などで数学的に表現し処理する技能を習得している。</p> <p>②思考・判断・表現 事象を数学的にとらえて論理的に課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などを身につけている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 数学的な事象に関心を持つとともに、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、粘り強い取り組みを行おうとしている側面がある。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとする側面がある。</p>
評価資料	授業中の課題、授業に取り組む姿勢、振り返り、定期考査、提出物(ワーク、ファイル)、確認テストなど

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	多項式	多項式の計算 因数分解 式の計算の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 ・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。 ・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 姿勢、プリント、振り返り ・提出物 ワーク、ファイル ・定期考査 	
5 月 6 月	平方根	平方根 根号を含む式の計算 平方根の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・数の平方根の必要性和意味を理解している。 ・有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。 ・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 ・数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返り検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 姿勢、プリント、振り返り ・提出物 ワーク、ファイル ・定期考査 	
7 月	2 次方程式	2 次方程式とその解き方 2 次方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・2 次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・平方の形に変形し 2 次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて 2 次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して 2 次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、2 次方程式をつくることができる。 ・平方根や因数分解の考えをもとにして、2 次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に 2 次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。 ・2 次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・2 次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2 次方程式を活用した問題解決の過程を振り返り検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 姿勢、プリント、振り返り ・提出物 ワーク、ファイル ・定期考査 	
8 月 9 月	関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ 関数 $Y=ax^2$ の性質と調べ方 いろいろな関数の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・関数 $y=ax^2$ について理解している。 ・事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。 ・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 姿勢、プリント、振り返り ・提出物 ワーク、ファイル ・定期考査 	

			<p>し、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考えようとしている。 関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 		
9月 10月	相似な図形 平行線と比 相似な図形の面積と体積	相似な図形 平行線と比 相似な図形の面積と体積	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を $a \times 10^n$ の形に表現することができる。 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業 姿勢、プリント、振り返り 提出物 ワーク、ファイル 定期考査 	
11月	円	円周角の定理 円周角の定理の利用	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 円周角と中心角の関係をみいだそうとしている。 円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業 姿勢、プリント、振り返り 提出物 ワーク、ファイル 定期考査 	
12月	三平方の定理	三平方の定理 三平方の定理の利用	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。 三平方の定理を見いだすことができる。 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 三平方の定理を見いだそうとしている。 三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業 姿勢、プリント、振り返り 提出物 ワーク、ファイル 定期考査 	
1月	標本調査	標本調査	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の必要性和意味を理解している。 コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業 姿勢、プリント、振り返り 提出物 ワーク、ファイル 定期考査 	
2月				<ul style="list-style-type: none"> 授業 姿勢、プリント、振り返り 提出物 ワーク、ファイル 定期考査 	
3月					

2026年度 3年生 年間指導計画 【理科】

教科の目標	<p>① 子どもたちを見つめて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、自然の事物・現象への興味・関心を高め、身の回りの自然現象を科学的に理解できるようにする。 2、実験や観察を目的意識をもって行い、過程や結論について「考える時間」を作り、考えようとする姿勢を習慣付ける。 3、提出物の評価を緻密に行うことで、学習意欲をもたせ、基礎・基本の定着をはかる。 <p>②理科を通じて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、自然の事物・現象に関心を持ち、その規則性を発見する力を育てる。 2、自然を調べる方法を学ぶことにより、科学的なものの見方や考え方を身に付ける。 3、自ら課題を見つけ、自ら考え、自ら問題を解決する方法を養う。(生きる力の育成) <p>③私たちの手だて</p> <p>生徒達が、授業に参加しているという実感を持てるような工夫をし、結果としてよくわかったと思える授業を創造していきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、授業を工夫して、自然の事物や現象に興味をもたせる。 2、考える、また考えたことを表現する(書く・発表するなど)時間を確保する。 3、実物、具体物をできるだけ多く準備する。 4、日常生活や、身近な題材に関連付ける。 5、総合的に学習し、他面的、総合的な見方を育てる一助として、マルチメディア教材の活用をする。
評価の観点	<p>知識・技能： 自然事象や物理現象について正しく理解できる。観察や実験を目的を持って意欲的に行う。</p> <p>思考・判断・表現： データや事実にもとづき、科学的に考えようとする。自然事象や物理現象について正しく説明できる。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度： 自然事象や物理現象に対して関心を持ち、考えようとする。</p>
評価資料	実験器具の取り扱い、実験に取り組む様子・結果に対する考察、授業中の課題、振り返り、考査、提出物、小テスト

	配当月	単元	学習内容	観点	学習目標(評価規準)	評価場面・方法	備考
理	4月	[生命] 生命の連続性 (20+3)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ! 1章 生物のふえ方と成長 (8) 2章 遺伝の規則性と遺伝子 (6) 3章 生物の種類の多様性と進化(4) 力だめし, 学んだ後にトライ! (1) 鳥類は恐竜から進化した?	知識・技能	生物のふえ方と成長, 遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら, 生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
	思考・判断・表現			生物のふえ方と成長, 遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら, 生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを, 科学的に探究している。			
	主体的に学習に取り組む態度			生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。			
科	7月	[エネルギー] 運動とエネルギー (34+2)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ! 1章 力の合成と分解 (7) 2章 物体の運動 (10) 3章 仕事とエネルギー (8) 4章 多様なエネルギーとその移り変わり(3) 5章 エネルギー資源とその利用 (4) 力だめし, 学んだ後にトライ! (1) “エネルギーをみんなに そしてクリーンに”	知識・技能	力のつり合い・運動の規則性・仕事とエネルギーを日常生活や社会と関連づけながら, 水中の物体にはたらく力, 力の合成・分解についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
	思考・判断・表現			力のつり合い・運動の規則性・仕事とエネルギー合成・分解について, 見通しをもって観察, 実験などを行い, その結果を分析して解釈し, 力のつり合い, 合成や分解の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに, 探究の過程をふり返るなど, 科学的に探究している。			
	主体的に学習に取り組む態度			力のつり合い・運動の規則性・仕事とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。			
	知識・技能			日常生活や社会と関連づけながら, 人間と環境についての事象の原理・法則や, 自然科学の発展に関する基本的な概念などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。			
A	8月	[環境] 自然と人間 (11+1)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ! 1章 自然界のつり合い (5) 2章 さまざまな物質の利用と人間 (5)	思考・判断・表現	人間と環境に関する事象や科学技術の発展について, 見通しをもって情報収集や資料調査などを行い, その結果を分析して解釈し, 科学技術の発展の方向性について根拠にもとづいて予測しているなど, 科学的に探究している。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
	主体的に学習に取り組む態度			生物と環境に関する事物・現象や自然科学の発展に関する事柄に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。			
	知識・技能			日常生活や社会と関連づけながら, 人間と環境についての事象の原理・法則や, 自然科学の発展に関する基本的な概念などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。			
	思考・判断・表現			人間と環境に関する事象や科学技術の発展について, 見通しをもって情報収集や資料調査などを行い, その結果を分析して解釈し, 科学技術の発展の方向性について根拠にもとづいて予測しているなど, 科学的に探究している。			
	9月	[環境] 自然と人間 (11+1)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ! 1章 自然界のつり合い (5) 2章 さまざまな物質の利用と人間 (5)	主体的に学習に取り組む態度	生物と環境に関する事物・現象や自然科学の発展に関する事柄に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
10月	知識・技能			日常生活や社会と関連づけながら, 人間と環境についての事象の原理・法則や, 自然科学の発展に関する基本的な概念などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。			
11月	思考・判断・表現			人間と環境に関する事象や科学技術の発展について, 見通しをもって情報収集や資料調査などを行い, その結果を分析して解釈し, 科学技術の発展の方向性について根拠にもとづいて予測しているなど, 科学的に探究している。			
12月	主体的に学習に取り組む態度			生物と環境に関する事物・現象や自然科学の発展に関する事柄に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。			
	3月	予備・1・2年生の復習					

	配当月	単元	学習内容	観点	学習目標(評価規準)	評価場面・方法	備考
理 科 B	4月	[物質] 化学変化とイオン (27+2)	単元導入 (1) 学ぶ前にトライ! 1章 水溶液とイオン (8) 2章 電池とイオン (7) 3章 酸・アルカリと塩 (10) 力だめし, 学んだ後にリトライ! (1) “化学電池と未来”	知識・技能	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら, 原子の成り立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
	5月			思考・判断・表現	水溶液とイオンについて, 見通しをもって観察, 実験などを行い, イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し, 化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに, 探究の過程をふり返るなど, 科学的に探究している。		
	6月			主体的に学習に取り組む態度	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。		
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	[地球] 宇宙を観る (20+3)	単元導入 (1), 学ぶ前にリトライ! 1章 地球から宇宙へ (5) 2章 太陽と恒星の動き (8) 3章 月と金星の動きと見え方 (5) 力だめし, 学んだ後にリトライ! (1) 大きさをこえてさぐる太陽系の歴史	知識・技能	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら, 天体やその運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観測などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
	11月			思考・判断・表現	天体の観測などを行い, その結果や資料を分析して解釈し, 天体についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに, 探究の過程をふり返るなど, 科学的に探究している。		
	12月			主体的に学習に取り組む態度	天体やその運動に関する事物・現象に進んで関わり, 日々の観測をしたり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。		
	1月	[環境] 自然と人間 (15+2)	3章 科学技術の発展 (2) 4章 人間と環境 (8) 5章 持続可能な社会をめざして (4) 力だめし, 学んだ後にリトライ! (1) かけがえのない地球とともに	知識・技能	日常生活や社会と関連づけながら, 人間と環境についての事象の原理・法則や, 自然科学の発展に関する基本的な概念などを理解しているとともに, 科学的に探究するために必要な観察に関する基本操作や情報活用方法などの基本的な技能を身につけている。	授業参加 提出物 定期考査 小テスト 等	
	2月			思考・判断・表現	人間と環境に関する事象や科学技術の発展について, 見通しをもって情報収集や資料調査などを行い, その結果を分析して解釈し, 科学技術の発展の方向性について根拠のもとづいて予測しているなど, 科学的に探究している。		
	3月			主体的に学習に取り組む態度	生物と環境に関する事物・現象や自然科学の発展に関する事柄に進んで関わり, 見通しをもったりふり返ったりするなど, 科学的に探究しようとしている。		

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【英語】	
教科の目標	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力(以下の3点)の基礎を養う。 1. Don't be afraid of making mistakes. 2. Speak in English as much as you can. 3. Try to understand other's ideas and feelings.
評価の観点	①知識・技能 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。 ②思考・判断・表現 外国語を用いて、その場面に応じて、話す・聞く・読む・書くなどの言語活動を積極的に行い、自分の考えや思いなどを表現し合っている。 ③主体的に学習に取り組む態度 外国語に関心を持ち、自分自身の目標達成に向けて積極的に取り組んでいる。
評価資料	テスト(定期テスト/小テスト)、提出物(問題集、授業プリント等)、授業態度、発表(スピーチ/プレゼンテーション等)

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	Unit 1 Virtual Safari Tour	<ul style="list-style-type: none"> English is spoken ~. Let me show you ~. Ms. Thusi told us that ~. 	<ul style="list-style-type: none"> 受動態や使役表現 (let/help)、that 節を理解し、絶滅のおそれがある動物に関する記事から必要な情報を的確に読み取る。 記事から得た事実に基づき、動物たちが置かれた状況に対する自身の驚きや感銘を整理して、論理的に構成する。 学習した文法事項を効果的に活用しながら、環境問題に対する自分の考えや意見を他者に伝える発表技能を養う。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
5 月	Daily Life 1 計画を立てよう	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> 「be going to」「want to ~」、曜日・時刻を表す語句など、予定や希望を表す表現の意味や働きを理解している。 週末の計画を立てるという目的に沿って、予定表や案内ポスターなどの資料から必要な情報を読み取り、その場で判断して相手の質問に答えることができる。 週末の計画を具体化するために、必要な情報を聞き取ろうとしたり、手元の資料を活用しながら相手とのやり取りを継続しようとしたりする、粘り強いコミュニケーションの姿勢が見られる。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	Unit 2 Our School Trip	<ul style="list-style-type: none"> We have finally reached ~. Have you checked ~? / The bus hasn't ~. Have you ever seen ~? 	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了形の「完了(肯定・否定・疑問)」および「経験」の用法を理解し、文脈の中で正しく活用できる。 ピクチャーカードの並べ替えや Q&A を通じて、ストーリーの全体像や、現在完了形を用いた状況設定を論理的に把握・判断できる。 学習した現在完了形を用いて、「ちょうど終わったこと」「今日まだしていないこと」「行ってみたい場所とその理由」について、自分の状況を整理して話したり書いたりできる。 ワークシート等を通じて自ら自己目標を設定し、単元のトピックに沿った学習の見通しを立てて取り組んでいる。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	Daily Life 2 留守番電話	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞の副詞的用法、接続詞 if、「Could you ~?」などの依頼表現、および交通手段や場所・持ち物に関する語句の意味と働きを理解している。 語彙・表現の理解をもとに、留守番電話の用件や待ち合わせの情報を正確に聞き取ったり、依頼に対する返信を適切に書いたりする技能を身につけている。 伝言の内容を確認して対応したり、相手からの依頼に応えたりするために、聞き取った情報や手元の情報を適切に整理・判断し、メッセージとして表現することができる。 留守番電話から必要な情報を漏らさず聞き取ろうとしたり、相手の依頼に対して情報を整理しながら丁寧に返信を書こうとしたりするなど、実際のコミュニケーションを想定した課題に粘り強く取り組んでいる。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
6 月	Unit 3 Lessons From Hiroshima	<ul style="list-style-type: none"> How long have you been ~? I have been thinking ~. showed us how to work ~ / told us what to see ~ 	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了継続や完了進行形などの文法を習得し、平和への願いが込められた手記の要旨を正確に読み取る。 手記から得た学びや世界の現状をもとに、平和のために自分ができることについて自身の考えを論理的に整理する。 学習した文法事項を効果的に活用し、読者に自分の思いや考察が明確に伝わるレポートを英文で執筆する。 	テスト 提出物 授業態度 発表	

	Active Grammar 1	現在完了形／現在完了進行形	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形および現在完了進行形の意味・構造を理解し、自身の経験や継続している活動について適切に聞き取ったり表現したりする技能を身につけている。 ・また、それらの文法事項を用いて自分の状況を論理的に整理し、相手に伝えようと意欲的かつ主体的にコミュニケーションを図っている。 	授業態度 発表	
7月	Let's Read 1 Visas for 6,000 Lives	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過や人物の行動・心情を表す表現を理解し、伝記から千畝の功績や物語の概要を正確に読み取る技能を習得している。 ・読み取った内容を論理的に整理して自分の言葉で ALT に説明できるとともに、千畝の生き方を知り相手に伝えようと主体的に取り組んでいる。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	You Can Do It! 1 学校生活について意見をまとめよう	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習表現を用いて学校生活に関する意見文の内容を正確に読み取り、他者と意見を交換して集団の考えをまとめる技能を習得している。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	World Tour 1 Speak Up!		<ul style="list-style-type: none"> ・世界を変える若者を紹介する動画から、その活動内容や目的などのおおまかな情報を正確に聞き取る技能を習得している。 ・また、社会に貢献する若者たちの姿について深く知ろうとする目的意識を持ち、動画の要点を粘り強く捉えようと主体的に取り組んでいる。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
8・9月	Unit 4 AI Technology and Language	<ul style="list-style-type: none"> ・ Smartphones which respond ~. ・ an uncle who runs ~ ・ a valuable experience that will help ~ 	<ul style="list-style-type: none"> ・主格の関係代名詞 (which, who, that) の文構造や意味、使い方を正しく理解している。また、その知識をもとに投稿文の要点を読み取ったり、自分の意見を書いたりする実用的な技能を身につけている。 ・ AI 技術と外国語学習のあり方について、複数の投稿文から得た情報を論理的に整理し、自分なりの考えを判断して構築している。その思考プロセスをもとに、外国語を学ぶ意義についての自分の意見を、相手に伝わる構成で表現している。 ・外国語を学ぶ意義という正解のない問いに対し、4人の多様な意見を粘り強く読み解き、内容を理解しようと努めている。また、読み取った情報を活用しながら、自分の意見を書き上げようと意欲的に学習に取り組んでいる。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
10月	Let's Read 2 Living with Robots	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・使役の let/help や主格の関係代名詞などの文法を理解し、ロボットに関する説明文の要点を的確に読み取る。 ・新技術やロボットが社会のどこでどのように役立っているかを整理し、人間との関係性について考察を深める。 ・得られた情報を活用して、特定の場所で活躍するおすすめのロボットを紹介する英文記事を執筆する。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	Daily Life 3 レシピ	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・調理の動作・道具を表す語句や前置詞句を理解し、英文レシピの構造や表現を把握する。 ・ハロウィンの伝統菓子に関するレシピを読み、手順や材料などの必要な情報を的確に抽出する。 ・食文化への関心に基づき、英語で書かれた調理工程を正しく理解して実践に繋げる力を養う。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
11月	Unit 5 My Dreams for the Future	<ul style="list-style-type: none"> ・ picture which I found ~ ・ The presentation that you gave ~. ・ great experience I had 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的格の関係代名詞や後置修飾の構造を理解し、世界の課題に関するプレゼン原稿の要旨を正確に読み取る。 ・地球規模の課題について自ら調査・考察し、情報を整理して聞き手に伝わる順序で構成する力を養う。 ・習得した文法事項を活用しながら、世界の現状や自分の考えをクラスメイトに向けて論理的に発表する。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	Daily Life 4 講演	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題や資料提示に関する語彙・表現を習得し、海洋プラスチック問題に関する講演の要点を正確に聞き取る。 ・講演者の主張や提示されたデータの意図を把握し、話題の全体像や詳細な情報を整理して理解する。 ・聞き取った内容に基づき、自身の考えや質問を整理して、講師への感謝や意見を伝えるメッセージを執筆する。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
12月	Unit 6 The Chorus Contest	<ul style="list-style-type: none"> ・ two people playing ~ ・ T-shirts designed by ~ ・ Tell us why you're ~. 	<ul style="list-style-type: none"> ・分詞 (-ing/-ed) による後置修飾や間接疑問文を理解し、おすすめの作品に関する紹介や対話を正確に聞き取る。 ・聞き取った情報を友人のプレゼント選びに役立てるとともに、自分の推し作品についても情報を整理する。 ・習得した文法を駆使して作品の魅力を論理的に説明し、相手からの質問にも柔軟に応答する発信力を養う。 	テスト 提出物 授業態度 発表	
	Active Grammar	後置修飾	<ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾の構造を正しく理解し、人や物を詳しく説明するため 	テスト	

	2		<p>の語彙や表現を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだ知識を実際のコミュニケーションに活用し、詳細な情報を正確に伝える技能を養う。 	<p>提出物 授業態度 発表</p>	
	You Can Do It! 2 持続可能な社会 に向けレポート しよう	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や表現を駆使して、世界の若者が取り組む持続可能な社会への活動報告から要点を的確に読み取る。 ・自らの問題意識や解決に向けた具体的な活動内容を整理し、他者に伝わる論理的な構成でレポートを作成する。 ・社会課題への理解を深めるとともに、身近な取り組みを英語で発信することで、国際的な視点での対話力を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
	World Tour 2 If the World Were a Village of 100 People		<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や文法事項を定着させ、多様な英語表現が持つ意味や働きを正しく理解する。 ・世界の現状を伝える音声や紹介動画を視聴し、話題の背景や話し手の意図を含む要旨を的確に聞き取る。 ・視聴覚教材から得られる情報を整理し、世界が直面している課題について客観的に把握する技能を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
1月	Unit 7 Tina's speech	<ul style="list-style-type: none"> ・ If you were ～, you would / If I could ～, I would ・ I wish I could ～. 	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法 (If I could / I wish I could) の形と意味を理解し、現実とは異なる願望や想像を表現する知識を習得する。 ・中学校3年間の思い出に関するスピーチを聴取し、登場人物が最も伝えたいエピソードや心情の要点を正確に捉える。 ・自身の思い出を振り返り、仮定法などの既習事項を交えながら、クラスメイトの心に響く構成でスピーチを行う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
	Let's Read 3 Changing the World	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞による依頼表現や仮定法などの文法知識を深め、セヴァン・スズキ氏によるスピーチ原稿の要旨を的確に読み取る。 ・スピーチに込められた訴えや世界の課題を自分事として捉え、自らの考察を整理して他者と意見を共有する力を養う。 ・高度な英文読解を通じて得た気付きをもとに、論理的な構成で自分の考えを伝え合い、国際社会への視野を広げる。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
2月	Active Grammar 3	仮定法	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法の形と意味を正しく理解し、現実とは異なる願望や想像上の状況を表現する知識を習得する。 ・学んだ仮定法を実際のコミュニケーションに応用し、自分の心情や豊かな発想を相手に伝える技能を磨く。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
	Unit 8 Goodbye, Tina	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や文法事項を正確に活用し、大切な人へ宛てた手紙から書き手の心情やメッセージを的確に読み取る。 ・登場人物の手紙を参考に、自身の感謝の思いがより深く伝わるような内容や英語表現を工夫して整理する。 ・相手の心に響く言葉を選び、構成を練ることで、自分の気持ちを丁寧に伝える手紙を執筆する技能を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
3月	You Can Do It! 3 自分たちのこれ からに言葉を贈 ろう	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の英語表現を駆使して「人を動かす言葉」を読み解き、そこに込められた深い信念や意図を的確に把握する。 ・言葉が持つ影響力について考察を深め、友人や将来の自分を応援するための最適な表現や構成を練り上げる。 ・相手の心に響くよう語彙や表現を工夫し、自らの思いやエールを英語で力強く表現する発信力を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
	Let's Read More 1 Elections in Norway	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や文法事項を正確に活用し、選挙制度という社会的なテーマを扱った英文記事の構造を理解する。 ・日本とノルウェーの選挙における文化や仕組みの違いに注目しながら、記事の要旨を的確に読み取る。 ・各国の社会参画のあり方を比較・考察し、多角的な視点から海外の情勢を英語で把握する技能を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
	Let's Read More 2 Fight for Equality	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や文法事項を正確に活用し、歴史的背景を含む伝記の文章構成や重要な表現を理解する。 ・人種差別に立ち向かった少女の生涯や行動を追いながら、物語のあらすじや要点を的確に読み取る。 ・困難な社会状況における個人の生き方について考察を深め、伝記を通じて歴史の教訓を英語で把握する技能を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	
	Let's Read More 3 A story from The Adventures of Tom Sawyer	既習の言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や文法事項を正確に活用し、名作文学『トム・ソーヤーの冒険』の時代背景や物語の構造を理解する。 ・約150年前の物語の一部を読み、登場人物の行動や心理描写から、ストーリーの要旨を的確に把握する。 ・古典作品の内容が現代の価値観にも通じるかを検討し、物語に込められた普遍的なメッセージを読み取る技能を養う。 	<p>テスト 提出物 授業態度 発表</p>	

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【教科名】 音楽科	
教科の目標	<p>(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。</p>
評価の観点	<p>①知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 <p>②思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価資料	実技テスト(歌唱、器楽)、ワークシート(歌唱、器楽、創作、鑑賞)、提出物、定期テスト、授業中の活動の観察

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月	・日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	歌唱	<p>①</p> <p><歌唱></p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 <p><器楽></p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・発言内容 ・ワークシート ・演奏の聴取 ・実技テスト ・定期テスト 	
5月	・曲種に応じた	器楽			
6月	・曲種に応じた	鑑賞			
7月	・曲種に応じた	創作			
8月	・曲種に応じた	歌唱	・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴		

9月	た発声を生か	器楽	<p>きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。</p> <p><創作></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音のつながり方の特徴について理解している。 ・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構造上の特徴について理解している。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。 <p>評価規準</p> <p><鑑賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 <p>②</p> <p><歌唱・器楽・創作></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱、器楽、創作表現を創意工夫している。 <p><鑑賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・(上記下線部と同様)、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・(上記下線部と同様)、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 <p>③</p> <p><歌唱・器楽・創作・鑑賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 		
10月	して、歌唱表	鑑賞			
11月	現を工夫しよ	創作			
12月	う ・日本の伝統音楽の特徴を理解してその魅力を味わおう ・全体の響きや各声部の役割を生かして歌唱表現を工夫しよう ・箏の魅力を味わおう ・音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう ・リコーダー演奏				
1月	・ポピュラー	歌唱	<p>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>・(上記下線部と同様)、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>・(上記下線部と同様)、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>③</p> <p><歌唱・器楽・創作・鑑賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 		
2月	音楽の特徴を	器楽			
3月	理解して、その魅力を味わおう ・世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう ・リコーダー演奏 ・仲間とともに、表情豊かに合唱しよう (卒業式に向けて)	鑑賞 創作			

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【美術】	
教科の目標	<p>(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。</p> <p>(2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(3)楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>
評価の観点	<p>①知識・技能 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。</p> <p>②思考・判断・表現 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価資料	表現や鑑賞の活動の様子、ワークシート、作品、定期考査

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	西洋美術史の探求	B 鑑賞(1)ア、イ	<p>②造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。</p> <p>②目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。</p> <p>②身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深めること。</p> <p>③諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めること。</p>	鑑賞の活動の様子、デジタルワークシート、振り返りシート	
5 月 ～ 7 月	自画像制作	A 表現(1)ア 絵画	<p>①材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。</p> <p>①材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表すこと。</p> <p>②対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、</p>	表現の活動の様子、作品、振り返りシート	

			創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。	
8月 ～ 10月	日本美術史の探求	B鑑賞(1)ア、イ	<p>②造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。</p> <p>②目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。</p> <p>③日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気づき、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めること。</p>	鑑賞の活動の様子、デジタルワークシート、振り返りシート
11月	水墨画	A表現(1)ア 絵画	<p>①材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。</p> <p>①材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表すこと。</p> <p>②対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。</p>	表現の活動の様子、振り返りシート
12月	陶芸(はしおきづくり)	A表現(2)イ 工芸	<p>①材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表すこと。</p> <p>①材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表すこと。</p> <p>②伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練ること。</p>	表現の活動の様子、作品、振り返りシート
1月 ～ 3月	篆刻(印鑑制作)、石の彫刻	A表現(1)ア、イ デザインと彫刻	<p>①材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表すこと。</p> <p>①材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表すこと。・対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。</p> <p>②伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練ること。</p>	表現の活動の様子、作品、振り返りシート

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【保健体育】	
教科の目標	<p>○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することをめざす。</p> <p>【体育分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 ・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 ・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。 <p>【保健分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 ・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 ・生涯を通じて心身の健康の保持増進をめざし、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
評価の観点	<p>①知識・技能 各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。</p> <p>②思考・判断・表現 運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。</p>
評価資料	○授業に取り組む姿勢（欠席、遅刻、授業態度、忘れ物等） ○提出物 ○実技テスト ○定期考査

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月	集団行動(男女)	基本動作	①決まりを理解し、能率よく行動できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の参加 ・授業態度 ・忘れ物 ・提出物 ・実技テスト ・定期考査 	
5月		ラジオ体操第一	②号令に応じて自らで判断し、機敏かつ的確に行動できるようにする。		
6月	体づくり運動(男女)	スポーツテスト	②自らの運動能力を把握し、普段の日常生活で生かせるようにする。 ③積極的に参加し、体力の向上や記録の更新をめざす。		
	バスケットボール(女子)	ボールハンドリング、パス、ドリブル、シュートなどの技術の習得、ゲーム	①ボールハンドリングやドリブル、パス、シュートなどの基本的な技術を習得し、ゲームに生かすことができる。 ①安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによって、ゴール前への侵入などから攻防をすることができる		
	ハンドボール(男子)	パスやシュートなどの技術の習得、ゲーム	①ハンドボールの基本的技能を身に付け、作戦を生かした攻防を展開できるようにする。 ③互いに協力して練習やゲームを行うとともに、ルールやマナーを守り安全に留意して活動できる。		
6月	水泳(男女)	クロール	①クロール・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。		
7月		平泳ぎ	①背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。		
8月		背泳ぎ	①複数の泳法で泳ぐこと、またはリレーをすることができる。 ③自分の目標タイムを意識して泳ぐことができる。		
9月	バレーボール(男女)	オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、サーブなどの技術の習得、ゲーム	①パスやサービスなどの基礎的な技術を習得し、ゲームに生かすことができる。 ①役割に応じたボール操作や連携した動きによって、空いた場所をめぐる攻防をすることができる。		

10月	アルティメット (女子)	パス、キャッチなどの技術の習得 ゲーム	①パスやキャッチなどの基本的な技術を習得し、ゲームに生かすことができる。 ②互いに協力して練習やゲームを行うとともに、ルールやマナーを守り安全に留意して活動できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の参加 ・授業態度 ・忘れ物 ・提出物 ・実技テスト ・定期考査
	バスケットボール (男子)	ボールハンドリング、パス、ドリブル、シュートなどの技術の習得、ゲーム	①パスやキャッチなどの基本的な技術を習得し、ゲームに生かすことができる。 ②互いに協力して練習やゲームを行うとともに、ルールやマナーを守り安全に留意して活動できる。	
11月	バドミントン(男女)	サービスやストロークなどの技術の習得 ゲーム	①サービスやストロークなどの基本的な技術を習得し、ゲームに生かすことができるようにする。 ②用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって、空いた場所をめぐる攻防を展開することができるようにする。	
12月 1月	陸上競技 [中・長距離走] (男女)	1500mの測定	①自己に合ったピッチとストライドで、上下動の少ない動きで走り、一定のペースで走ることができる。 ③自己の目標を設定し、記録の向上に挑戦する態度を養う。	
2月 3月	ダンス (男女)	グループによる 創作ダンス	③ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間と協力してダンスを創作し、踊ることができる。	
通年	体育理論	文化としてのスポーツ	①文化としてのスポーツの意義について理解している。 ②文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断したりするとともに、他者に伝えている。 ③文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。	
	保健分野	健康な生活と病気の予防	①健康な生活と疾病の予防について理解している。 ②健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ③健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。	
		健康と環境	①健康と環境について理解している。 ②健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ③健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。	

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【技術】	
教科の目標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを旨とする。
評価の観点	<p>①知識・技能 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換、情報等の技術についての基礎的な理解と技能及び、技術と生活や社会との関わりの理解。</p> <p>②思考・判断・表現 生活や社会の中から技術に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力。</p> <p>③主体的に学びに向かう態度 よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度。</p>
評価資料	授業に取り組む態度、実習物、作品、提出物、レポート、授業プリント、振り返りシート、定期テスト

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月 5月 6月 7月	コンピュータと情報通信ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化について考えよう ・データ量について考えよう ・情報通信ネットワークの仕組みを知ろう 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの全ての情報を数値化して処理していることを理解する。 ・情報のデジタル化の方法を理解する。 ・画像をデジタル化する方法やデータ量との関係について知る。 ・情報通信ネットワークの構成を知る。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報機器を識別する工夫や情報を伝える工夫を知り、今後の使用方法を考える。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の生活において学習した内容を生かそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿勢 ・授業ファイル ・授業プリント ・定期考査 ・提出物 	
8月 9月 10月 11月 12月	コンピュータと情報通信ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技能について ・コンピュータの仕組みを知ろう ・プログラムの役割について考えよう 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを構成するハードウェアとソフトウェアを知る。 ・身の回りにある入力装置と出力装置を知る。 ・プログラムやプログラム言語とは何かを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿勢 ・授業ファイル ・授業プリント ・定期考査 ・実習物 ・提出物 	
1月 2月 3月	コンピュータと情報通信ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの役割について考えよう ・プログラムを作ろう 	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムやプログラム言語とは何かを知る。 ・プログラムを作るための基本的な情報処理の手順を知る。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの作成。 (ビジュアル型とテキスト型) <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングを用いて、社会や生活をよくするために考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿勢 ・授業ファイル ・授業プリント ・定期考査 ・実習物 ・提出物 	

令和 8 (2026) 年度 3 年生 年間指導計画 【家庭】	
教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、生活に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを旨とする。
評価の観点	<p>①知識・技能 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p> <p>②思考・判断・表現 これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から課題を見いだして課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
評価資料	授業に取り組む態度、実習物、作品、提出物、レポート、授業プリント、振り返りシート、定期テスト

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 5 6 7	C 消費生活・環境 1. 家庭生活と消費 2. 購入・支払いと生活情報 3. 消費者被害と消費者の自立 4. 持続可能な社会	<p>①消費生活のしくみ</p> <p>②家庭生活における収入と支出</p> <p>①いろいろな購入方法</p> <p>②購入前に知っておくこと</p> <p>③いろいろな支払い方法</p> <p>④情報を活用した上手な購入</p> <p>①なくなる消費者被害</p> <p>②消費者を支えるもの</p> <p>③消費者の権利と責任</p> <p>①消費行動が社会に与える影響</p> <p>②消費行動が環境に与える影響</p> <p>③世界の国々と連帯した持続可能な生活の創造へ</p>	<p>・物資とサービスの特徴がわかる。</p> <p>・消費生活のしくみがわかる。</p> <p>・店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。</p> <p>・即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。</p> <p>・生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶことができる。</p> <p>・消費者被害の現状や背景について理解し、予防の方法がわかる。</p> <p>・消費者を支えるしくみについて理解できる。</p> <p>・消費者の権利と責任について理解し、自立した消費者をめざす。</p> <p>・自分や家族の消費生活が環境に与える影響について関心をもち、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。</p>	授業に取り組む態度、実習物、作品、レポート、授業プリント、振り返りシート、提出物、定期テスト	
8 9	A 家族・家庭生活	<p>①幼児のころと今の自分</p> <p>②幼児の体の発達</p>	・幼児の身体の発育について、発達の方向性や順序性とともに、個人差があることを理		

10	2. 幼児の生活 と家族	③ 幼児の心の発達	解する	
11		④ 幼児にとってのおとなの役割	・幼児の言語・認知・情緒・社会性等の発達について理解する。	
12		⑤ 遊びが必要なわけ	・自分の実践的・体験的な活動を通して、幼児にとって遊びの意義を理解する。	
		⑥ 遊びを支える環境	・幼児にとって遊びは生活そのものであり、十分な遊びを経験できる環境が重要であることを理解する。	
	3. 幼児とのかかわり	① ふれ合い体験の前に	・幼児の発達や生活の特徴から、幼児とふれ合うための自分の課題を見つけることができる。	
		② ドキドキワクワクふれ合い体験	・自分の課題にそって、幼児とふれ合う具体的な関わり方を考え、工夫することができる。	
		③ ふれ合い体験は幼児からの贈り物	・子どもが育つ環境としての家族や周囲のおとなの役割について理解する。	
		④ 子どもの成長と地域		
1	4. 家庭生活と 地域のかかわり	① 家庭生活と地域での活動	・家庭生活は、地域との相互のかかわりで成り立っていることを理解する。	
2		② 多様な人々が暮らす地域	・地域で、多様な人々が暮らせるための工夫を理解する。	
3		③ 地域に暮らす高齢者	・地域で活動する高齢者や、見守りが必要な高齢者とのかかわりを考える。	
	5. 持続可能な 家庭生活	④ 高齢者とのかかわり	・これからの自分と家族とのかかわりに関心をもち、家族関係をよりよくするためにできることを実践しようとしている。	
		持続可能な家庭生活をめざして		